

☆MONOづくり新聞☆

2年間お世話になりました



令和3年も早3カ月が過ぎようとしています。ついこの前、新年のご挨拶したような…光陰矢の如し。短期間に、実に多くの事象が記憶に定着する間もなく、目の前を通過していったように感じられます。

NHKの某人気番組で、子供は1日が長く感じ、大人になるにつれ1日、1ヶ月、1年があっという間に過ぎていく理由を検証していました。

大人が、時間の経過が早く感じるのは、【日々、感動することが減っているから】だそうです。子供のころは1日の中でもいろいろなことに感動をし、大人は、感動することが減るため、あっという間に時が過ぎているように感じるのだとか…。

目の前のこと、ひとつひとつに意識を配って、丁寧に生きていきたいな、と思いました！！

さて、ものづくり学校事務局からのお知らせです。2年間管理人を務めてまいりました、私、齋藤は3月末いっぱい、管理人を辞することになりました。たくさんのご利用ありがとうございました！

今年で、ものづくり学校10年目という節目。

旧中村小学校に通った子供たちの誰よりも長期間登校しており、学校の卒業生からは、妖怪座敷童のようだとからかわれながらも、この学校が好きで、通いつめております^^4月からは自分の仕事に集中していきたいと思えます。

あたらしく、4月から管理人を担当される方は、また改めて紹介があると思いますので、引き続き、ものづくり学校をよろしく願いたします！

隠岐の島ものづくり学校
管理人：齋藤 あや子

発行：隠岐の島ものづくり学校
08512-3-1551

